脱炭素かわさき市民会議　2021年7月17日

参加者への期待

脱炭素転換のまっすぐな道
十の顔を持つ市民
つけ回しはダメよ

西岡秀三
地球環境戦略研究機関

気候のめぐみ：安曇野の5月

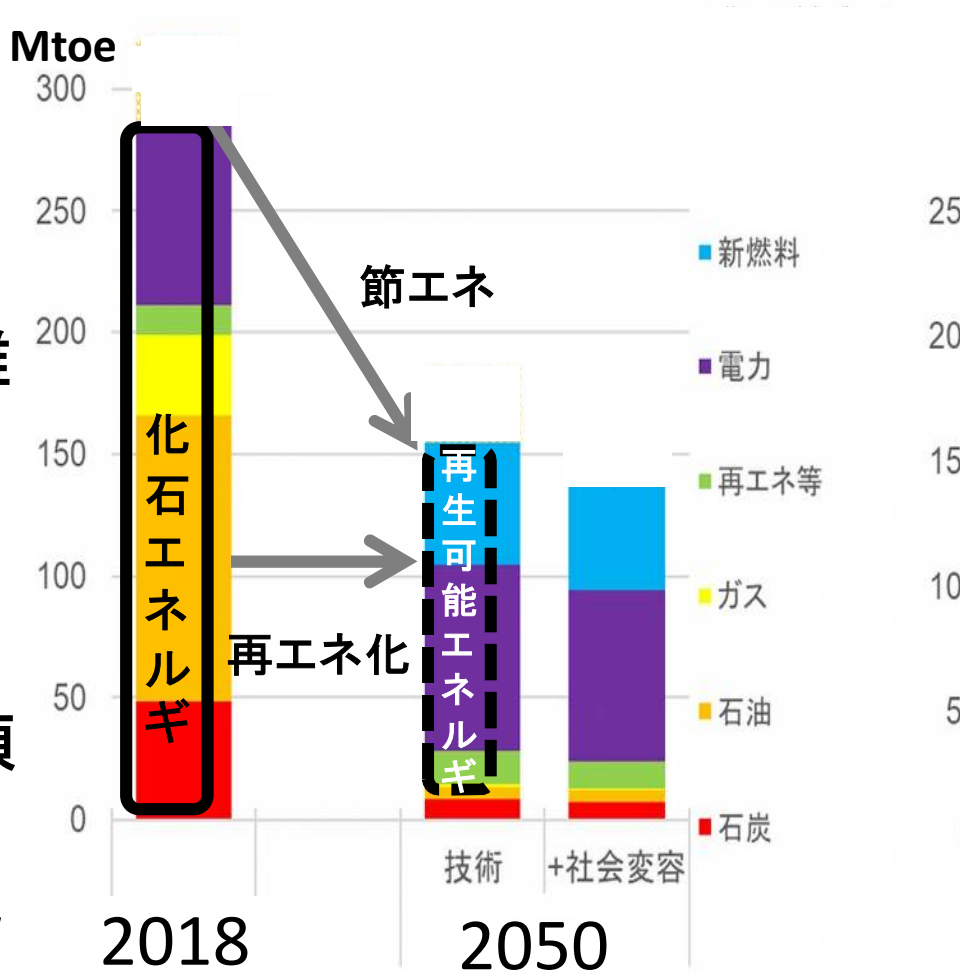
脱炭素転換の道筋

・排出している限り
　温度は上昇し続ける
・すでに1.2℃上昇　2030－52年
　に1.5℃へ
・一旦上がったら下げるのは困難

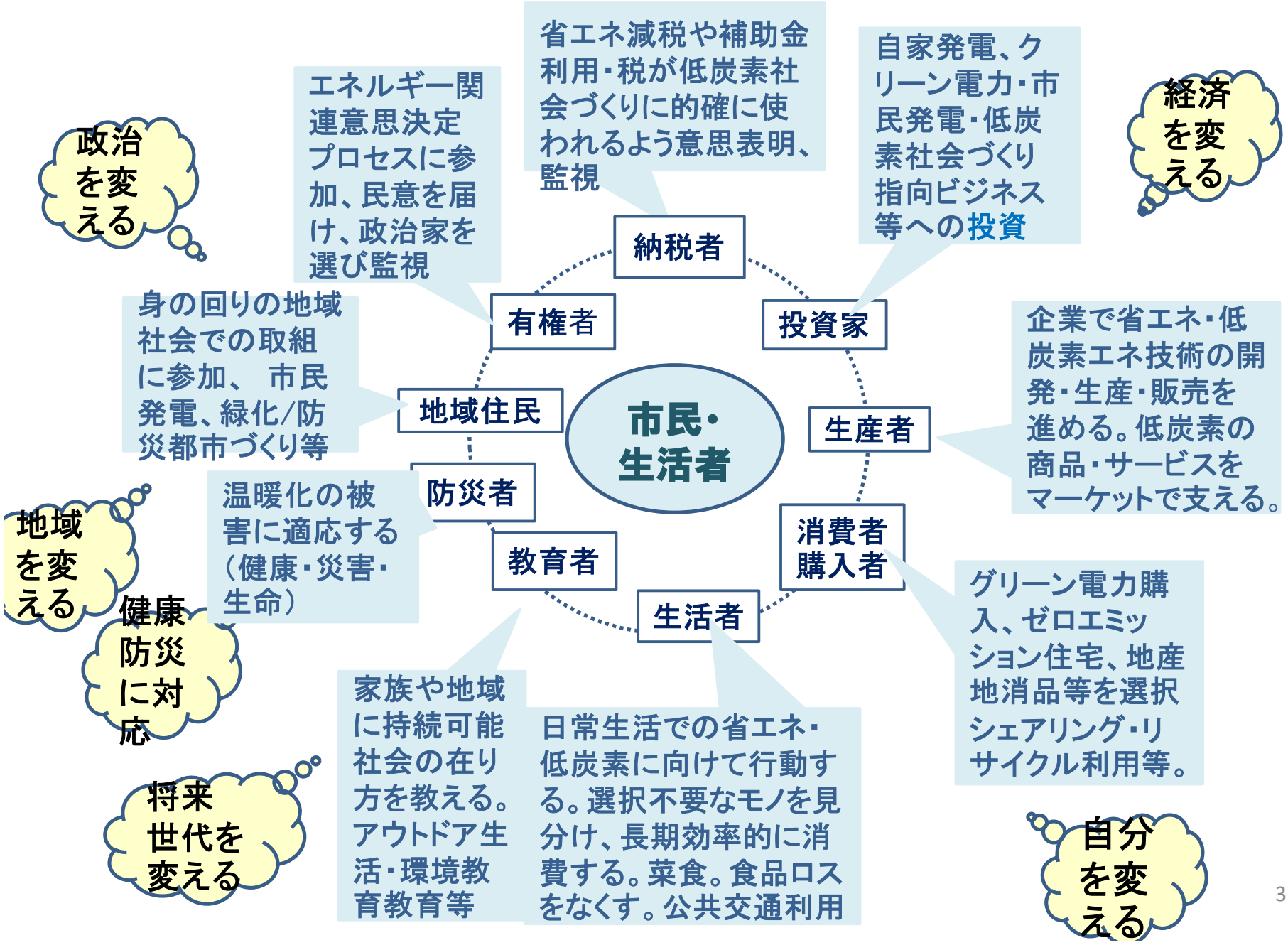
・2050年ゼロエミに向かう世界
　削減手立ての骨子
　　・消費側の節エネ（半分程度）
　　＋供給側の再エネ利用　必須

・とまるわけにはゆかない一本道

日本のエネルギー消費転換試算

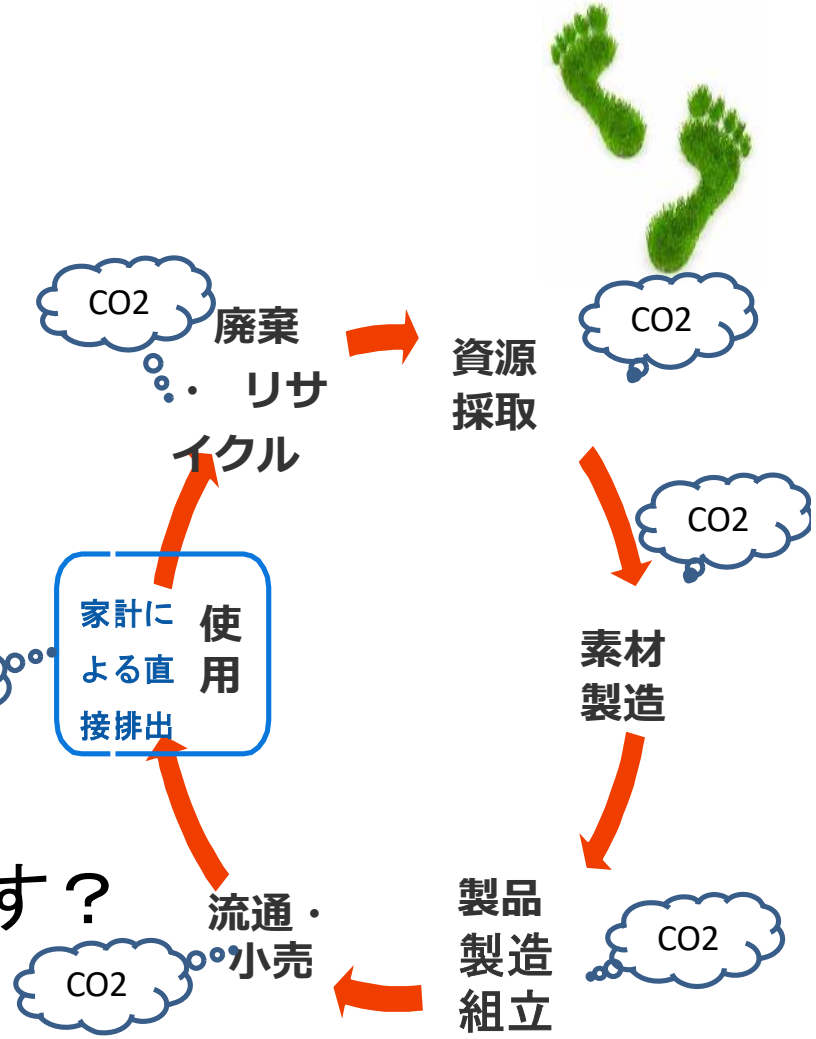


脱炭素社会づくりへの市民の多様な役割



カーボンフットプリント

家計が購入する製品やサービスの製造・流通・廃棄等、サプライチェーンにおける間接排出を含めた ライフサイクルにおける温室効果ガス排出量



電力・自動車・ペットボトル・・
一生のどこでどれだけCO2を出す？